

アンケート集計報告書

2023年10月19日
一般社団法人 愛媛県歯科衛生士会
生涯研修担当 河本

令和5年度第3回愛媛県委託歯科衛生士資質向上事業 愛媛県歯科衛生士会第6回第5次生涯研修制度研修会についてのアンケート集計結果を報告いたします。

1. 開催日時：2023年10月15日（日）10：00～12：30
2. 参加人数：44名
3. アンケート回答者/回答率：41名/93.2%
4. 内容：

講演「薬からの摂食嚥下臨床」

講師 大阪大学大学院歯学研究科

高次脳口腔機能学講座 顎口腔機能治療学教室 口腔科学専攻

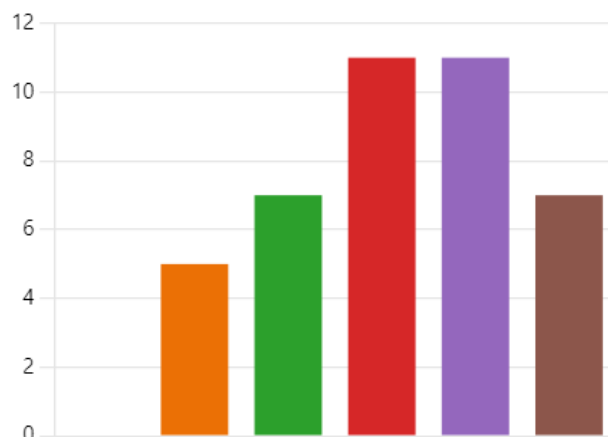
准教授 野原 幹司 先生

薬剤の知識について知らないことも多く、私達歯科衛生士にとって大変勉強になる講演でした。今回の研修を受けて薬剤に関する知識を身につけたいと参加者から多くの声が寄せられました。野原先生の講演を来年以降も続けて受講したいという声も多数寄せられています。

【アンケート集計結果】

1.年齢

● 10代	0
● 20代	5
● 30代	7
● 40代	11
● 50代	11
● 60代以上	7



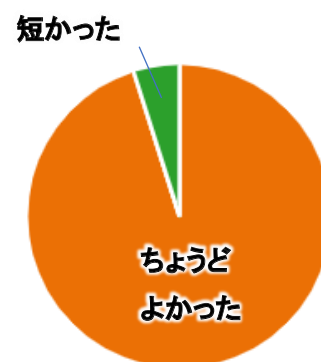
2.研修満足度

● 大変満足	35
● 満足	6
● どちらとも言えない	0
● やや不満	0
● 不満	0



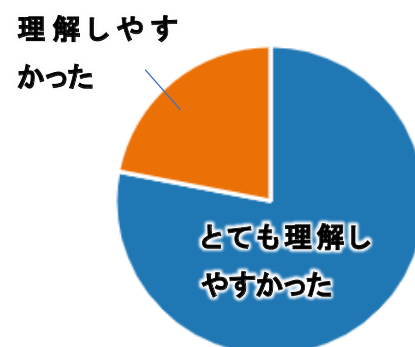
3.研修時間

● 長かった	0
● ちょうどよかった	39
● 短かった	2



4.研理解度

● とても理解しやすかった	32
● 理解しやすかった	9
● どちらとも言えない	0
● やや理解しにくかった	0
● 理解しにくかった	0



5.感想

- ・野原先生の講話は難しい話をわかりやすく伝えてくださるので、今後も継続して学ばせて頂きたいと思います。
- ・コロナ禍以前に嚙下トレーナー研修で薬剤について研修を受けました。が、覚えていないことだらけで今回お話が聞けて思い出すこともあり、勉強になりました。なかなか難しいですが、(薬剤の勉強は) 薬剤の本、買いたいと思います。

- ・薬剤性の嚥下障害について知識を深めることが出来ました。貴重なセミナーをありがとうございました。
- ・初めて野原先生の講演を受講しました。冗談交じりの講義おもしろかったです。普段、薬についてそこまで興味なかったですが、今日で少し持てるようになりました。すごく自分のためになる講義でした。
- ・知らないことが多すぎて今日はすごい多くの事を学びました。今後の為に病気、薬剤についての知識を深めていきたいです。ありがとうございました。
- ・嚥下障害＝機能低下で起こる。という認識しかなかったのが、本日の講義で薬剤がこんなにも影響があることが分かり、明日からの訪問や臨床へ生かしていきたいと思います。本日は本当にありがとうございました。
- ・薬剤に関して勉強不足でしたがとても分かりやすく、もっと勉強していきたいと感じました。
- ・知識が少ない中での参加でしたが大変勉強になりました。今後も様々なことを学ばせていただきたいと思います。
- ・嚥下障害と薬剤のことを全く知らなかったのが、勉強になりました。わかりやすくお話ししていただいたので、とても良かったです。
- ・嚥下障害に対応することとして、薬剤とリハビリが相互に兼ね合う事、背景として薬剤を確認できる知識を身につけたいと思います。
- ・薬剤による嚥下障害が多いことに驚きました。訪問時での薬の確認をしっかりみていきたいと思います。
- ・さっそく臨床に役立てたいと思いました。とてもわかりやすく楽しいセミナーでした。
- ・摂食嚥下リハの考え方、とらえ方を考えないといけないと思いました。薬による重要性をとて感じ、もっと薬に対して勉強しないといけないなと思いました。とてもわかりやすく説明していただき理解が深まりました。
- ・薬の服薬方法まではまったく気にしていませんでした。ちょっとしたことですが、こういう事もアドバイスできる DH になれると良いなと思いました。楽しい講演、ありがとうございました。
- ・服薬からの影響がわかる事が大切だと感じました。自信を持って発言できるよう知識を身につけたいと思います。
- ・薬剤性嚥下障害について勉強になりました。
- ・今後にかかしていきたいです。
- ・なんとなくで覚えてることや初めて聞く言葉もあり、すごく考えさせられた時間になりました。苦手意識でかけてはダメだなと思いました。すごくいい勉強になりました。

- ・難しいと思いましたが、とてもわかりやすいお話していただき、大切なことを理解することができました。包括の多職種会議に出席することがあり、薬剤情報も見ることもあり、今日の講習のことも含めてしっかりみていこうと思います。薬に関しても薬剤師さん看護師さんも引っかかることがあるとき医師にどう伝えるか考えたこともありました。今後、この講習を役立てていけたらと思います。ありがとうございました。
- ・口腔内の状態は分かっているけど、どの薬を服用しているかまで知らずとしていたかったので、今日の話聞いて明日から服用している薬を確認して口腔ケアをしたいです。今日は本当に勉強になりました。ありがとうございました。
- ・DHは口だけでなく全身を診るように！とは言われていますが、全身を診るために薬剤を知ることがとても重要だと感じていました。本日の研修はとても勉強になり、とりかかりの一歩となります。ありがとうございました。私の母も進行性核上性麻痺で亡くなりました。10年前のことで私も知識が乏しく、嚥下訓練をしてしまっていました。もう母にはできませんが、今後同じ疾患の方に接する時にも参考にしたいと思います。
- ・薬剤について知識が広がった。「口腔内に影響がある事は知識として入れておくのと役にたつと思いました。」
- ・これからも勉強は必要だと思いましたが、薬剤と嚥下の関わり、これからDHが注意すべきポイントは押さえられたと思います。何かの時にアレ？とひっかかることができるように、他職種の人とも関わられるようになっていきたいと思いました。
- ・薬に関しては、歯科衛生養成校在学中に履修した基礎的な知識しかありませんでしたが、摂食嚥下と薬の関係性についてよく理解できました。これから歯科衛生士が薬のことにもっと詳しくなり、より活躍できる人材を増やせるよう尽力いたします。
- ・高齢の父親が数種類服薬をしており、食欲低下、のどが痛いので食べたくない等の訴えがある。糖尿の薬に関してはいけないと言われているのに、半分は砕く等があり困っておりました。食欲不振、のどの痛みには薬剤が関係しているのではと思いました。主治医に相談できる機会を見つけ相談したいと思いました。
- ・薬剤の副作用の中に嚥下障害につながるものが、日常に投薬されている物もあったので、病院に来られる方へ指導できる事があればいいと思う。
- ・歯科衛生士の業務はとてもいろんな方向からアプローチできると思うのに、実際は目を閉じてしまったままに思います。今回の研修でこんなところからのアプローチが！！と熱くなる気持ちがUPしてくるのがよく感じられました。歯科衛生士として動ける、働きかけることの素晴らしさを改めて思いました。どんどん学んでいきたい！！と思う研修でした。ありがとうございました。

6.今後、受講したい研修テーマを教えてください。

- ・認知症の食支援（特に末期で誤嚥あり）の話
- ・次年度も野原先生の講演をお願いします。
- ・病態別による嚥下障害の対処法。
- ・脳梗塞、パーキンソン、認知症等、それぞれの病気の患者さんへの嚥下障害の状態、対応（薬剤。口腔ケア）を勉強したいです。黒色の舌の患者さんもおられますので、舌についても知りたいです。
- ・インプラントのメンテについて。全身疾患とその対応について。
- ・天野先生同様、野原先生にも毎年続きもののセミナーを聞きたいです。
- ・多業種連携。
- ・他職種（PT、OT、ST、管理栄養士など）の方との連携について
- ・超高齢化社会、そこに大きく深く深く関わられるような歯科衛生士であるよう高齢者に関する（例えば認知症）研修や、今日のような一般外来の勤務であり行っていない薬剤や、他、目の閉じたまま知らない視点からの研修を受けられたらいいと思います。